

### 3 民俗文化財

#### (1) 有形民俗文化財

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
1	秩父札所四番石仏群		金昌寺に寄進、建立された1300余体の石仏。天明、寛政、享和頃の造立が多い。奉納者は武蔵をはじめ江戸、上州、相州など広域にわたり、その信仰圏を示す金石文としても貴重。	秩父市山田1803 (36.0066, 139.1135)	金昌寺	昭34・3・20	埼玉指第125号	秩父鉄道 秩父駅
2	川越氷川祭山車 付 絵馬一枚 絵巻一卷	10台	10月第三土・日曜日に行われる川越氷川祭で曳行される人形山車。セイゴ台の上に二重の鉾を組み、囃子台がつく。各山車の人形は秀郷(喜多町)、翁・小狐丸(幸町)、弁慶(志多町)、山王(元町二丁目)、浦島(松江町二丁目)、羅陵王(仲町)、鈿女(大手町)、鈿女(今成)、三番叟(六軒町)。	川越市元町 ほか9町	川越市元町 ほか9町	昭43・3・29	埼玉指第229号	JR川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅 (絵馬・絵巻 は川越市立博 物館寄託)
	秀郷の山車	川越市喜多町		喜多町 自治会				
	翁の山車	川越市幸町		幸町雪塚会				
	弁慶の山車	川越市志多町		志多町 自治会				
	山王の山車	川越市元町		元町二丁目 自治会				
	浦島の山車	川越市松江町 2丁目		松江町二丁 目自治会				
	羅陵王の山車	川越市仲町		仲町陵王会				
	小狐丸の山車	川越市幸町		幸町金山会				
	鈿女の山車	川越市大手町		大手町 自治会				
	三番叟の山車	川越市六軒町		六軒町 自治連合会				
今成の山車	川越市今成町	今成地区 山車囃子 保存会						
3	出牛人形 (浄瑠璃人形・道具)	1式	秩父市皆野町金沢に伝わる人形芝居に使用される道具一式。三人遣いの人形、首・手・足・胴・衣裳・大道具・小道具など。	秩父郡皆野町 金沢 196	出牛浄瑠璃 人形保存会	昭45・3・30	埼玉指第237号	秩父鉄道 皆野駅
4	上中尾の猪垣	1箇所	猪の被害を防ぐため作られた石垣。全長52m、高さ1m前後。明治3年に構築された。	秩父市大滝 上中尾 (35.9462, 138.8832)	個人	昭47・3・28	埼玉指第256号	
5	細川紙紙すき家屋	1棟	細川紙を漉いた江戸時代の紙すき茅葺民家。寄棟造りで茅葺きの中規模の農家である。東秩父村奥沢から昭和62年に移築復原。	秩父郡東秩父村御堂436 (36.0514, 139.2036)	東秩父村	昭49・3・8	埼玉指第244号 の2	JR八高線 東武東上線 小川町駅
6	竹間沢車人形用具	1式	竹間沢の人形芝居に使用されていた道具、ならびにその製作用具。道具箱や首に至るまで座元の前田家の左吉、民部父子の自作。	入間郡三芳町	個人 (三芳町)	昭50・3・31	埼玉指第277号	(三芳町立歴 史民俗資料館 に寄託)

No.	名称	員数	概要	所在地等 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
7	小鹿野祭屋台	4基	4月第3土曜日とその前日に行われる小鹿神社春祭りに曳行。江戸時代末期の屋台の特徴をよく表している。歌舞伎上演の際は、張り出し舞台を出し両側の民家が楽屋や衣裳部屋になる。	秩父郡小鹿野町	春日町	昭51・3・30	埼玉指第285号	秩父鉄道 秩父駅
	春日町屋台	1基		小鹿野町小鹿野93-3		昭51・3・30	埼玉指第285号	
	上町屋台	1基		小鹿野町小鹿野1823-1	上一丁目・上二丁目	昭51・3・30	埼玉指第285号	
	新原笠鉾	1基		小鹿野町小鹿野914-2	新井・原町	(追加指定) 平11・3・19	埼玉指第285-ウ号	
	腰之根笠鉾	1基		小鹿野町小鹿野1432	腰之根	(追加指定) 平11・3・19	埼玉指第285-エ号	
8	竹間沢の神楽面・面芝居面 付 衣裳	143枚	神楽師前田家が自作し使用していた神楽面91枚、面芝居面52枚。神楽および面芝居の面は、かつての江戸神楽の伝統を伝える。	入間郡三芳町	個人	昭55・3・29	埼玉指第306号	
9	萩平歌舞伎舞台 付 芝居道具	1棟	秩父地域を代表する歌舞伎舞台。間口9.08m、奥行6.36mの茅葺(現在は藁葺)の寄せ棟造り。	秩父市寺尾1012 (36.0324, 139.0872)	個人共有	昭55・3・29	埼玉指第307号	秩父鉄道 大野原駅
10	萩平精進堂	1棟	天保年間の建築と伝える。三間四方で茅葺(現在は藁葺)の入母屋造りである。間口、奥行とも5.45m。精進潔斎の場だったが若者宿としても利用。	秩父市寺尾1012 (36.0325, 139.0870)	個人共有	昭55・3・29	埼玉指第308号	秩父鉄道 大野原駅
11	赤山洪生産用具及び 洪小屋	99点	江戸時代中期以降、県南部の足立郡赤山領を中心に生産された柿洪の生産用具及び洪小屋。	さいたま市大宮区高鼻町4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭62・3・24	埼玉指第340号	東武野田線 大宮公園駅
12	柴の猪垣		猪から農作物を守るために緑泥片岩割石を積んで築かれた石垣。「シシヨケ」とも呼ばれる。	秩父郡東秩父村大字坂本	個人 (東秩父村)	平2・3・28	埼玉指第368号	
13	岡田家芝居衣裳・用具	462点	神楽の余興として行われていた芝居の衣裳・小道具など。自作のものが多く、種類・点数が多いことが特徴。	さいたま市大宮区高鼻町4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	平6・3・16	埼玉指第412号	東武野田線 大宮公園駅
14	石山家芝居衣裳・用具及び芝居台本	291点	新座市野火止で神楽師を務めた石山家が使用していた芝居用具。大小1組の回り舞台や多数の台本を含む。明治から昭和30年代の地方における芸能文化を示す資料。	さいたま市大宮区高鼻町4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	平6・3・16	埼玉指第413号	東武野田線 大宮公園駅
15	武蔵野台地北部の畑 作用具	434点	武蔵野台地上に立地する地区で使用された畑作用具。製茶・畜産・運搬など、農具だけでなく畑作に結びつく関係資料を含む体系的な収集資料。	ふじみ野市大井中央2-19-5	ふじみ野市 (ふじみ野市立大井郷土資料館)	平6・3・16	埼玉指第414号	東武東上線 ふじみ野駅
16	中本家神楽師用具	294点	大宮氷川神社を中心に活躍した中本家の神楽及び芝居関係資料。衣裳の種類や点数も豊富で自作のものが多く。	さいたま市大宮区高鼻町2-1-2	さいたま市 (さいたま市立博物館)	平11・3・19 (名称変更) 平12・3・17	埼玉指第459号	JR 東武野田線 埼玉新都市交通ニューシャトル 大宮駅

No.	名称	員数	概要	所在地等 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
17	中本家神楽師用具	257点	大宮氷川神社を中心に活躍した中本家の神楽及び芝居関係資料。神楽資料は散逸することなく一括保存されており、そのまま一座を上演できる資料構成。	さいたま市 大宮区高鼻町 2-1-3	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	平 11・3・19 (名称変更) 平 12・3・17	埼玉指 第460号	東武野田線 大宮公園駅
18	押絵羽子板面相師関係資料	5584点	所沢を仕事場にした面相師親子2代が使用した製作用具・原材料・製品等。特色的資料として押絵羽子板の絵柄の基礎となる下絵図群がある。	さいたま市 大宮区高鼻町 2-1-4	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	平 11・3・19	埼玉指 第461号	東武野田線 大宮公園駅
19	高梨家神楽師用具	427点	葛西系統の神楽の正統を引き継ぎ、越谷を基点に活躍した高梨家の神楽師用具。神楽・面芝居・地芝居・歌舞伎物に関する衣装や道具類。	さいたま市 大宮区高鼻町 2-1-5	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	平 12・3・17	埼玉指 第470号	東武野田線 大宮公園駅
20	江戸川の船大工用具と漁船 付 船図面二点・ 流し台一点	1206点	旧庄和町で3代続いた船大工長島家が昭和50年頃まで使用していた和船製造のための船大工用品と漁船など。	さいたま市 大宮区高鼻町 2-1-6	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	平 15・3・18	埼玉指 第486号	東武野田線 大宮公園駅
21	荒川水系戸田周辺の 漁撈用具	586点	荒川下流の感潮河川域で使用された漁撈用具の体系的なコレクション。	戸田市新曾 1707	戸田市 (戸田市立 郷土博物館)	平 18・3・17	埼玉指 第507号	J R埼京線 戸田駅
22	飯能の西川材関係用具	448点	飯能市域における機械化以前の西川材生産用具の全体像を示すコレクション。東京近郊の育成林業地域の特色を示す。	飯能市飯能 258-1	飯能市 (飯能市立 博物館)	平 19・3・16	埼玉指 第512号	西武池袋線 飯能駅、 J R八高線 東飯能駅
23	秩父地方の養蚕用具 及び関係資料	1245点	秩父市・小鹿野町・長瀨町・皆野町の範囲から収集された養蚕用具とその関連資料。養蚕各工程に使用される用具が網羅され、秩父地方の養蚕用具の全容を示す。	秩父郡皆野町 皆野 3602	個人 (皆野町)	平 20・3・14	埼玉指 第516号	
24	合角ダム水没地域の 民俗資料	3496点	昭和63年から平成11年にかけて、合角ダム水没地域(小鹿野町合角・日尾)から収集された生活用品のコレクション。人々が営んだ様々な生業に関わる道具の他、衣食住に関する生活用品まで、山間地域の生活文化の全体像を理解することができる。	秩父郡小鹿野 町小鹿野 123	小鹿野町	平 26・3・11	埼玉指 第532号	秩父鉄道 秩父駅
25	竹縄製作用具と製品 及び工程図会	123点	竹縄製作に必要な用具を網羅し、半製品・製品、製作に関連する衣類や運搬用具を加えたコレクション。明治41年に宮崎元育が竹縄製作の主要工程を描いた「竹縄工程図会」も含む。	秩父郡東秩父 村御堂 441	東秩父村	平 30・2・27	埼玉指 第561号	東武東上線 小川町駅
26	横瀬の人形芝居舞台	一式	「横瀬の人形芝居」を上演する芝居舞台。組立式で、会場に合わせて大きさを変えることができる。人形芝居舞台としては全国的にも珍しい、回り舞台を備える。	横瀬町	個人	令 4・3・18	埼玉指 第572号	